



加悦谷 ニュースレター



一人一人の可能性を伸ばす

宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

令和6年度vol.6(2月)

題字：書道部 荒田 幸弥(1年)作

3年生総合的な探究の時間「最終発表」



3年生総合的な探究の時間の「最終発表」を11月14日(木)5,6限に行いました。3年生は約1年半の期間「地域との協働プロジェクト」として、地域の魅力や課題を発見し、自分たちの興味関心と掛け合わせた企画を実行するプロジェクトを行ってきました。

19チームすべてが、地域の方々と関わり、プロジェクトを実行することができました。昨年3月末に行った廃校活用イベント「COMECOME与謝野」や5月に加悦谷学舎で行った「かやだにまつり」、8月に参加した「ヤマーソニック」、他にも地元食材を使った商品開発や販売、防災やゴミ、空き家問題など地域課題に関するもの、子育てや教育など多岐にわたるテーマで、それぞれの探究活動を行ってきました。全体を通して、自身の学びや将来の展望に触れるものがあるとともに、後輩にぜひ繋いでいきたいという思いも強く見られました。実際に同じテーマで探究している2年生もあるため、地域探究の文化を積み上げていきたいと思います。

お世話になりました地域の皆さま、全体講評をいただきました福知山公立大学の杉岡准教授、京都橘高校の長谷川コーディネーター、外部講師の皆さま、ありがとうございました！



与謝野町長との対話授業

与謝野町長の山添藤真様をお招きして、生徒と町長による町長対話授業を開催しました。町長対話授業は15年近くにわたって実施している取組で、取組当初は町主導で行われていましたが、近年は生徒主導で行っています。今年度は、「与謝野町高校魅力化ビジョン」更新に伴い、7月から生徒会有志6名が集まり、生徒目線の「高校と地域との繋がり」について、対話を重ねてきました。

生徒会と町政では、「自治」という共通項があるのではないかと捉え、その軸に沿った対話テーマを考えていきました。さらに、町長とフラットに対話できるような空気感を作りたいという強い思いから、「ティーパーティー」をコンセプトにして、家庭科や養護の先生の協力のもとで会場装飾を行ったり、町長への招待状を作成したりしました。

当日、なんと町長は顔にペイントを施したハロウィン仕様で登場。生徒たちからは歓声があがり、一気に場があたたまりました。それぞれ持ち寄ったお菓子の紹介をしながらチェックインをして、本題へ。

進路選択を目前にしている3年生からは、「町長になろうと思ったきっかけ」「海外留学の経験が今にどう活かしているか」などの質問がありました。総合的な探究の時間で、地域探究を始めている2年生からは、「若者が行くことができるお店や場所が今後できる可能性はあるか」「高校の魅力がもっと地域に伝わるにはどうしたらいいか」などの問いがあり、町長からは「まずは、高校生自身が町を歩いてみて知ることが大切なのではないか。」という提案をいただきました。

最後には、町長、生徒、参加教員など全員がそれぞれの考える「リーダーシップ」について交流する場面もあり、まさに深い対話の時間となりました。3年生は今後の進路に、2年生は残りの学校生活に活かしていきたいと思います。



進路結果(12月20日時点)

四年制大学		専門学校		公務員・民間就職	
静岡大学	1名	京都府立看護学校	1名	陸上自衛隊一般曹候補生	1名
島根県立大学	1名	京都医健専門学校	2名	陸上自衛隊自衛官候補生	1名
同志社大学	1名	関西美容専門学校	1名	海上自衛隊一般曹候補生	1名
京都産業大学	3名	大阪保健福祉専門学校	1名	富士ウェルテック株式会社	1名
龍谷大学	1名	京都医療福祉専門学校	1名	日本冶金工業株式会社大江山製造所	1名
佛教大学	4名	京都栄養医療専門学校	1名	株式会社峰山鉄工所	1名
京都橘大学	1名	京都ホテル観光ブライダル専門学校	1名	日本郵便株式会社近畿支社	1名
京都文教大学	1名	神戸製菓専門学校	1名	山崎製パン株式会社	1名
京都医療科学大学	1名	大阪バイオメディカル専門学校	1名	株式会社どうとんぼり神座	1名
関西外国語大学	1名	大阪ベルェベル美容専門学校	2名	池田電気株式会社	1名
追手門学院大学	3名	東洋医療専門学校	1名	株式会社志津屋（SIZUYA）	1名
大阪経済大学	1名	辻学園調理・製菓専門学校	1名	WILLER TRAINS株式会社（京都丹後鉄道）	1名
大阪商業大学	1名	京都中部総合医療センター看護専門学校	2名	京都北都信用金庫	1名
大阪体育大学	2名	京都理容美容専修学校	1名	株式会社やる気	1名
四天王寺大学	1名	近畿大学付属看護専門学校	1名	進学では国公立の大学や看護学校への合格をはじめ、多くの生徒が志望校への合格を決めました。就職では自衛隊等の公務員や多くの企業への内定をいただきました。 *人数はのべ人数	
短期大学		京都中央看護保健大学校	1名		
京都文教短期大学	1名	ESPエンタテインメント専門学校	1名		
大阪成蹊短期大学	1名	大原簿記専門学校大阪校	1名		
京都外国語短期大学	1名				

2年生修学旅行

2年生の修学旅行を11月26日(火)~29日(金)の日程で宮津学舎と合同で実施しました。

1日目は上野公園や浅草を探索し、夕食後には、両学舎合同でレクリエーションを行い、絆を深めました。2日目の午前中は東京スカイツリーなどでクラス別研修を行い、午後からの班別研修では事前に立てた計画に沿って行動し、東京の魅力に触れました。3日目は東京ディズニーシーに入園しました。時間を忘れてしまいそうなくらい最高のエンターテインメントを五感で体感しました。最終日の4日目は国会議事堂を見学し、その後横浜中華街で昼食をとりました。

無事に全ての行程を終了し、4日間をとおして、普段は体験できない、技術や文化などを感じ取ることができました。また、東京のスケールの大きさを感じたり、ホンモノに触れることで大きな発見や驚きがありました。仲間とともに計画を立て、行動し、成功したり失敗したりした経験が、生徒たちの今後の成長と自立につながる大きな一歩となりました。



3年生フードデザイン

風ダイニング クッチーニの岩西拓男様と岩西裕子様を講師にお招きして、調理実習を行いました。地域の食文化をテーマに、宮津産のイカと与謝野や丹後地域産の聖護院かぶや春菊、キャベツなどを使って、「かぶのポターージュ」と「イカというどり野菜アーリオ・オーリオ・ペペロンチーノ」を作りました。

岩西様は、料理方法は好みだとおっしゃっていらながらも、プロならではの技術や手法を教えてくださいました。かぶのポターージュに使用した野菜とチキンのブイオンは、お店で使った野菜の軸や端の部分や、卵を産んだ親鳥を使ってお店で作られたもので、野菜も自家製や地元のものにこだわって調理をされているというお話を聞かせてくださいました。

生徒たちは、初めての作業に戸惑いながらもイカを手で捌き、いい香りにお腹を空かせながら調理を楽しみました。



今、加悦谷がNEW TYPE



京都府与謝郡与謝野町字三河内 810
電話 : 0772-42-2171
FAX : 0772-42-2172

生徒たちの活躍や学校生活の様子なども更新中！
Web サイトも御覧ください

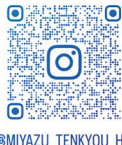
宮津天橋高校

検索

高校HPの
二次元コード



高校インスタの
二次元コード



@MIYAZU_TENKYOU_HS